

ンス。職員全員、危機感を持ち取り組んでほしい。

**市長** 職員全員、市民全員の英知をもつて総合戦略は図るべき。魅力ある総合戦略を練つて、笠岡市をどうすべきか皆さんと考えていきたい。

人口洞に歯止めをかける有効策を

**議員**　3人目の子供から18歳まで衣食住を除き無料にしては。

**市長** 笠岡市総合創生戦略策定の中で検討したい。

藤井義明議員

**議員** 最終処分場着工と供用開始が2年遅れるスケジュールだが、今後も2年遅れで進めるのか。また、建設費用及び処分容量並びに、最終処分場と中間処理施設を隣接させられた計画の方針を尋ねる。

**市長** 平成27年の中ほどから  
ルだが、今後も2年遅れで進  
めるのか。また、建設費用及  
び処分容量並びに、最終処分  
場と中間処理施設を隣接させ  
る計画の方針を尋ねる。

西部ブロックごみ処理広域化のスケジュールは

議員最終処分場着工と供用

まち・ひと・しごと創生の  
具体的な取り組みは

議員 具体的な取り組み内容  
ヒスアヅュンニ尋ねる。

基本設計等を行い、平成27年

度中に本体工事、平成31年度

の建設費用は約20億円から  
25億円で、埋め立て容量は約

**議員** 出生率、特殊出生率も中国地方最低レベルである。市民意識調査で、「子育てしやすいか」との設問への満足度は低い。保育料を2人目から無償化は出来ないか尋ねる。  
**市長** 総合戦略の中で検討してみたい気持ちはある。

**ごみの減量化・資源化に向けた説明会の早期開催を**

**議員** 環境課が昨年より地域説明を実施しているが、その具体的な内容を尋ねる。

**市長** ①ごみを減らすこと②しつかり分別してリサイクルすること③指定ごみ袋の有料化は、審議会答申が出ており、その内容について市民の皆様のご意見をまず聞かせていただいている。

**議員** 13年前の指定ごみ袋制度変更後、家庭ごみ減量と資源化は大幅に改善されたが、事業系ごみは全く変わらず、家庭ごみ61%、事業系ごみ39%である。家庭のみが負担するのは理にかなっていない。事業系ごみの減量と資源化がポイントだ。市民が納得でき形で進めていただきたい。